

伊庭想太郎 イテイオモタロウ 教育家、刺客。嘉永四年十月江戸生れ、明治二十六年十月二十一日歿（八五—一九〇三）。幕府講武所劍術師範伊庭軍兵衛の次男。私塾又友館を開く一方、徳川育英會幹事、東京農醫校校長、四谷區會議員を務め、日本貯蓄銀行創立にも參與。明治二十四年星亨を刺殺して無期徒刑となり、獄中病死した。

文獻、仙洞隱十著『怪傑星亨』、附刺客論』（明治二十四年七月）二十五

『日本東館』、東江隱十著『江戸の伊庭想太郎』（明治二十四年八月）一

十『日本館本部』、『伊庭想太郎公判録』（明治二十四年九月十五日

『日本館本店』、『刺客伊庭想太郎公判始末』（明治二十四年九月）二十一

『萬字堂』等。